

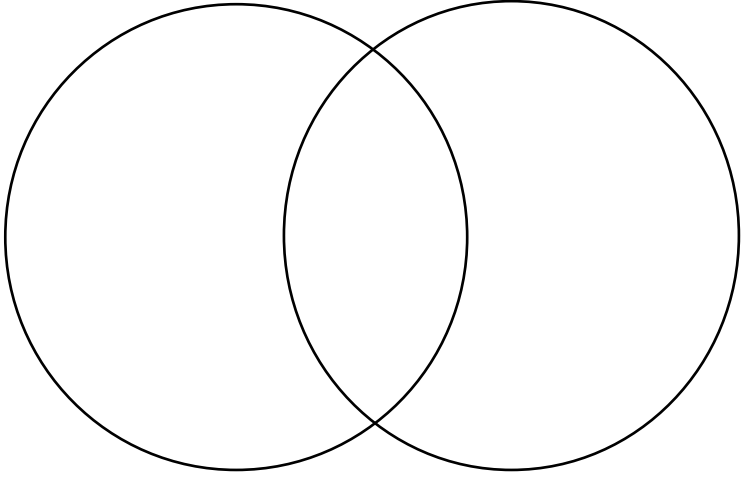
ベン図

2つのものを「比較する」ときに使う。AとBを比較するときに、円の重なり部分に両者に共通する特徴、重なっていない部分にAだけ、あるいはBだけに見られる特徴を書く。

ものを特徴によって「分類する」ときにも利用できる。Aの特徴とBの特徴をもつかどうかを基準にする。重なり部分には両者の特徴をもつものを書き入れる。

円の数を増やせば、3つのものの比較に使える。2つにだけ共通するものを書き出すことは、表など他のツールでは表しにくい。

ベン図



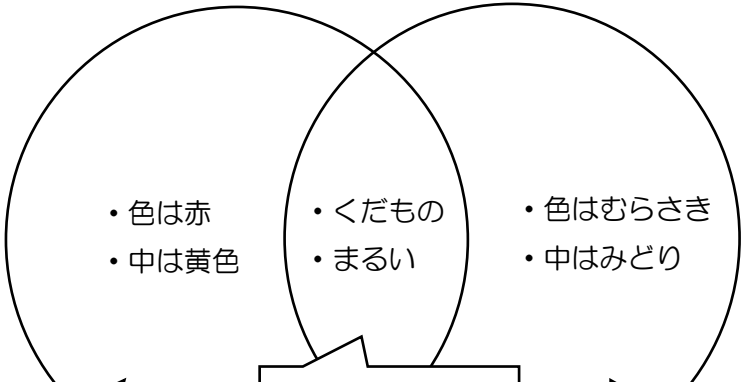
【使い方】

- ①比較する対象となる特徴や属性（今は、AとBとしておきます）を、それぞれの円の外に書きこむ。
- ②円の重なる部分に、AとBの両方の特徴をもつものを、円の重なっていない部分にそれぞれ、Aの特徴だけをもつもの、Bの特徴だけをもつものを書き出させる。
- ③ベン図に書きだしたことを元に、新しい考えやまとまった考えにつなげるようにする。

ベン図 例

りんご

ぶどう



りんごについて
だけ言えること

りんごとぶどうの
どちらにも言えること

ぶどうについて
だけ言えること